

山も揺がす賑はひ 今日炭鑛山神祭

風は冷たくも昨日の雨晴れて 各所共に賑ひにひたる

石城郡各炭鑛の山神祭は昨十日から今日まで執行され、此の三日間の賑はひは炭鑛の好景氣に數千圓を投じて社殿を改修し石の鳥居を奉獻した湯本町入山探炭が更に賑業に際接する台の山を炭鑛公園に切開いた開園を兼ねて種々の催もあるのを初め賑業に

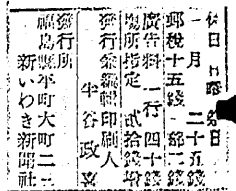
使用料不拂者には 物件を削除させる

満蒙地帯の宅地利用に對して 頑固なものに最後の處置

平町では今十七日午後一時から町役場に土木委員會を開き、公有地に屬する満蒙地帯の宅地使用してゐるものから徴収する料金の件及び公園内の臨時賣場が従来往々にして取腹に乗じ不當の高價をむさぼる向があつたに對し販賣品正價決定の件を付議したが公有地の使用料徴収に就ては縣の認可を受けべく手續中である其の間右の使用料から任意寄附の形式で所定の料金を受けてゐるが頑固な二、三が之に應じないものがあり且つ料金徴収の認可は他に類例がないので手續上非常な繁しよく

縣町村長の大會

縣下町村長大會は來る二十八日、九日、十日、十一日、十二日、十三日、十四日、十五日、十六日、十七日、十八日、十九日、二十日、二十一日、二十二日、二十三日、二十四日、二十五日、二十六日、二十七日、二十八日、二十九日、三十日、三十一日、計三十一日、平水炭鑛支所に於ける去る三月の木炭検査高は石城十一萬二千三百五十九俵、双葉十一萬九千九百二十五俵、相馬三萬七千七百二十八俵、合計二十七萬七千七百七十七俵に比し三萬七千八百七十七俵に比し三萬二千二百二十九俵を増加した之れを昨年同様に較ぶれば



磐女で記念温室

磐城高等女學校では皇太子殿下御降臨記念事業に際して、記念温室を植へたが向は一つ記念事業として奉安庫裏に温室(六坪)の新設を計し去十五日から着工す各町村から全部出席の由

歡樂の渦の中に 坑内出水の悲運

石城郡好間村の古河炭鑛に於ける坑内出水の悲運は、昨十六日山神祭の宵祭に休業してゐる第二坑本層四百三十脚掘り場から午前九時頃突然出水し、沖次郎出立を增加して分時四百五十立方となり直ちに應急隊六十名を以て排水に死力を盡してゐるが昨夜までに本層三分の二を水抜きされた以後の出水量は増加なき模様で五台のポンプを据へつ

好間村の古河炭鑛第二坑に お祭の賑さめ排水に必死

石城郡好間村の古河炭鑛に於ける坑内出水の悲運は、昨十六日山神祭の宵祭に休業してゐる第二坑本層四百三十脚掘り場から午前九時頃突然出水し、沖次郎出立を增加して分時四百五十立方となり直ちに應急隊六十名を以て排水に死力を盡してゐるが昨夜までに本層三分の二を水抜きされた以後の出水量は増加なき模様で五台のポンプを据へつ

濱通木炭また増産 昨年より八萬一千俵 前月に比して三萬二千俵

平水炭鑛支所に於ける去る三月の木炭検査高は石城十一萬二千三百五十九俵、双葉十一萬九千九百二十五俵、相馬三萬七千七百二十八俵、合計二十七萬七千七百七十七俵に比し三萬七千八百七十七俵に比し三萬二千二百二十九俵を増加した之れを昨年同様に較ぶれば

一更に等級別をすれば左記の如く特等は僅かに七百七十五俵である 一等五二〇四〇俵 二等二一五七五二俵

公園の手踊 今日から

平公園の花に競ふ園内辨天池脇の掛舞台に手踊る藝妓は同日から来る二十五日まで出演を続ける時間は毎日午後一時から午後七時まで踊の種目は左記の如くである

衛生主任會

平町内の各町衛生主任會は來る二十七日午前九時から同町會館に開會される

滿蒙土着民 兒童作展

平町に開かれる滿蒙土着民の兒童作展は、並に建設資料展、並に建設資料展、並に建設資料展

共濟病院の外科 部長異動

平町共濟病院の外科部長醫學士有馬勇二氏は今日歸郷里に歸り、後任は東北帝國大學醫學部教授、現任は東北帝國大學醫學部教授、現任は東北帝國大學醫學部教授

松ヶ岡の女將 懐え上る

茨城縣東茨城郡大野村生れた松ヶ岡の女將は、現任は東北帝國大學醫學部教授、現任は東北帝國大學醫學部教授

七十七石で前年度の一万五千九百六十石に比し三百九十石を減少したが原因は前年の不景氣で持越が多いため手控いられたもので近頃には好賣れ行きでは前年の新造酒に次年度持越しが皆無になるだらうと見られてゐる

平町の財政に就て

平町役場 一二、財政其の他に關する費用は財政維持に關する諸費用及び統計調査並に公園費、諸税及負擔、公金取扱等に關する費用であります

減少する 新造酒高は

前年持越多い爲 平町管内に於ける本年度の新造酒高は、前年度の比して減少する

滿州中學の 教頭に

磐中二十四回卒業生 磐中二十四回卒業生、現任は東北帝國大學醫學部教授、現任は東北帝國大學醫學部教授

明日休刊

縣社子館會社神樂祭の時、明日は工場員安のため休刊させていただきます

新しいわき新聞社

乗れぬ炭車に乗車して重傷危篤、新しいわき新聞社

